

2018年3月期 第3四半期決算説明資料

2018年 2月 2日

喜びを創り喜びを提供する

 寿スピリッツ

<http://www.kotobukispirits.co.jp/>



証券コード 2222

目次

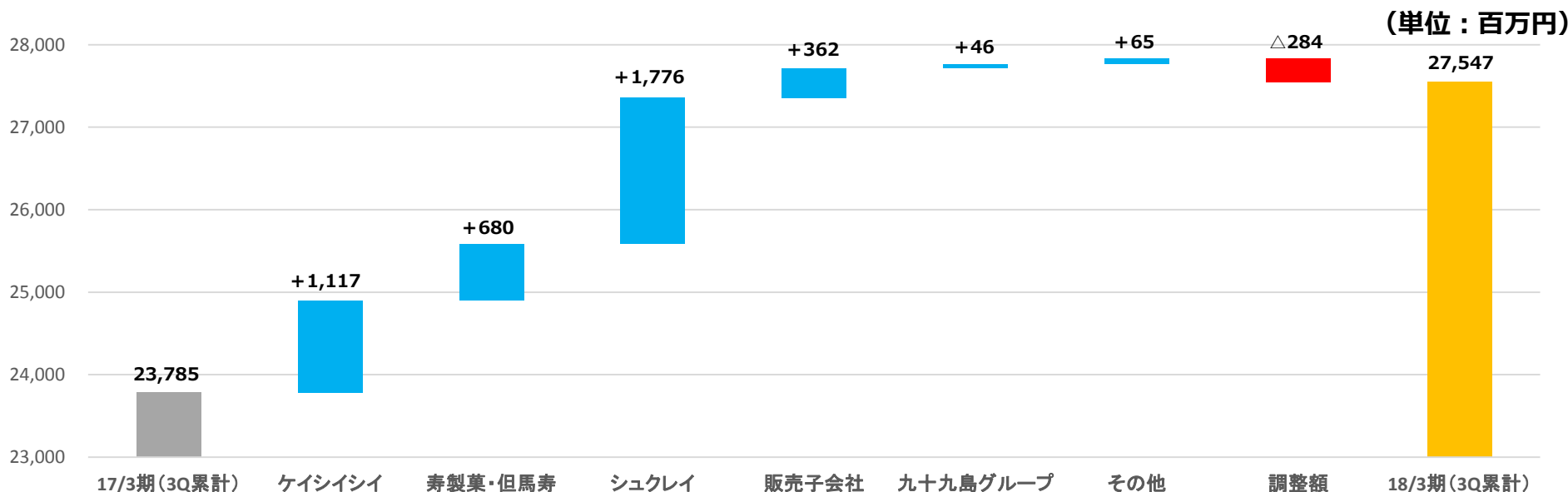
- 2018年3月期 第3四半期決算概要 P 1～17
- 2018年3月期 通期業績予想 P 18～21
- 今後の経営方針とセグメント別業績の概況 P 22～42
- 株式の状況・株主還元 P 43～47
- 参考情報 P 48～58

2018年3月期 第3四半期決算概要

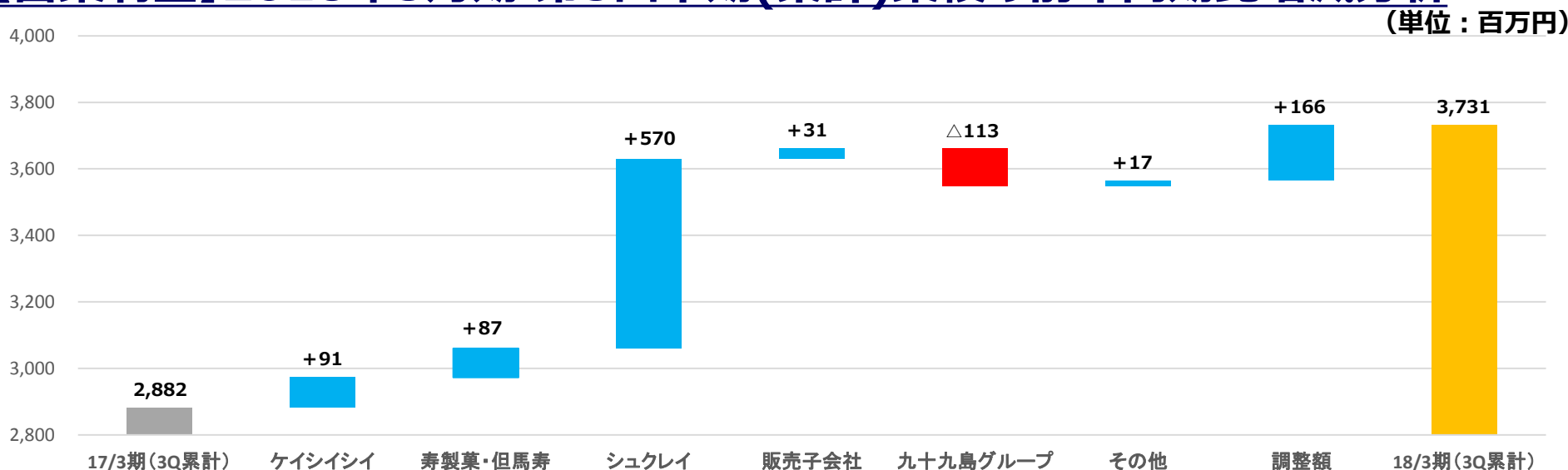
2018年3月期 第3四半期(累計)の業績ハイライト

- 売上高が前年同期比**15.8%増**となり、**7期連続**で過去最高値を更新。経常利益は同**29.4%増**となり、**3期連続**で過去最高値を更新。
- シュクレイの営業利益が前年同期比**570百万円増加**、ブランド認知度向上による売上拡大と**グループ再編効果**により収益性が改善。
- 国際線ターミナル免税エリアでの販売強化が奏功し、インバウンド売上が、前年同期比**85.4%増**の2,501百万円。
- 純利益は、繰延税金資産の追加計上などの特殊要因も加わり、前年同期比**49.9%増**の増益。**3期連続**で過去最高値を更新。

【売上高】2018年3月期 第3四半期(累計)業績の前年同期比増減分析



【営業利益】2018年3月期 第3四半期(累計)業績の前年同期比増減分析



重点施策の成果①

・インバウンド対策の強化

【インバウンド売上高】

(単位：百万円)

前第3四半期累計	当第3四半期累計	増減額	増減率
1,349	2,501	+1,152	+85.4%



LeTAO 羽田空港 TOKYO SOUVENIR SHOP NORTH

東京ミルクチーズ工場
羽田空港 羽田セントラル - 4 -

重点施策の成果②

・海外展開

【海外売上高】

(単位：百万円)

前第3四半期累計	当第3四半期累計	増減額	増減率
564	887	+324	+57.5%



TOKYO MILK CHEESE FACTORY
タイ サイアムパラゴン店

LeTAO 韓国 テグ店

LeTAO ION Orchard



重点施策の成果③

・首都圏でのWSR化展開の推進

【シュクレイ売上高】

(単位：百万円)

前第3四半期累計	当第3四半期累計	増減額	増減率
6,557	8,333	+1,776	+27.1%

(注)前第3四半期累計の売上高は、(株)フランセが含まれている。



(参考)シュクレイ売上のグループ再編影響

(単位：百万円)

	前第3四半期累計	当第3四半期累計	増減	増減率
旧シュクレイ	3,947	6,171	2,225	56.4%
旧フランセ	2,610	2,161	△ 449	△ 17.2%
合計	6,557	8,333	1,776	27.1%

シュクレイ Butter Butler バターフィナンシェ
 JR東日本おみやげグランプリ **総合グランプリ**を獲得!!



シュクレイブランド売場画像(年末)



Butter Butler 東京駅催事



ザ・メープルマニア 東京駅



築地ちとせ パサール羽生



東京ミルクチーズ工場 東京ソラマチ



MILLE-FEUILLE MAISON 松屋銀座



FRANÇAIS ラゾーナ川崎 7 -



第3四半期累計期間(4~12月)のトピックス①

シュクレイ Cow Cow KitchenをEQUiA北千住に出店



東京ミルクチーズ工場の新業態 Cow Cow Kitchen

東京ミルクチーズ工場の横に佇む工房の、できたてを楽しめる「キッチン」がコンセプト。

店内のオーブンで焼き上げるサクサクのパイに、北海道産ミルクたっぷりのクリームをぎゅっと詰め込んだ「ミルクパイ」はCow Cow Kitchenでしか味わえないお菓子職人自慢の逸品。



ミルクパイ





第3四半期累計期間(4~12月)のトピックス②

「ルタオ チーズケーキ」のワードが

Yahoo!検索大賞2017 お取り寄せ部門賞を受賞

Yahoo! 検索大賞 2017

【お取り寄せ部門賞】

ルタオ チーズケーキ

 検索



Yahoo!検索大賞

Yahoo!JAPAN 検索サイトにて一年間で、多くの国民に支持され、前年と比べ検索数をもっとも急上昇した人物、作品、製品に贈られる賞
(集計期間2017年1月1日~2017年11月1日)

ドゥーブルフロマージュ

第3四半期累計期間(4~12月)のトピックス③

寿製菓本社工場がISO 22000を取得



寿製菓本社工場

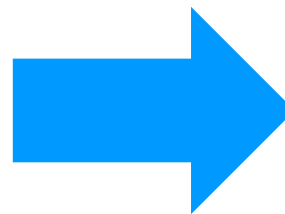
ISO 22000：食品安全マネジメントシステムに関する国際規格

- ・ HACCPの内容を全て含み、さらにマネジメントシステムの要素が加味された国際規格

HACCPシステム

ISO9001

(品質マネジメントシステム)



ISO 22000

※認証範囲 焼きまんじゅう、焼菓子、ゴーフレット、ラングドシャ、人形焼、バームクーヘンの製造

2018年3月期第3四半期(累計)業績(対前年同期)

売上総利益 前年同期比1.1ポイント増加

(百万円、%)	前第3四半期 (16年4月～12月)		当第3四半期 (17年4月～12月)		対前年同期		前期(参考) (16年4月～17年3月)	
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減率	金額	売上比
売上高	23,785	—	27,547	—	3,762	15.8	32,536	—
売上総利益	13,224	55.6	15,608	56.7	2,383	18.0	18,214	56.0
販売管理費	10,342	43.5	11,877	43.1	1,535	14.8	14,367	44.2
営業利益	2,882	12.1	3,731	13.5	848	29.4	3,847	11.8
経常利益	2,907	12.2	3,760	13.7	853	29.4	3,898	12.0
四半期(当期)純利益※	1,790	7.5	2,682	9.7	892	49.9	2,572	7.9
EPS(円)	57.51		86.18		28.67	49.9	82.66	

※ 四半期(当期)純利益=親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

セグメント別の業績(対前年同期)

製造メーカーとして始動したシュクレイが業績を牽引

(百万円、%)	売上高				営業利益		
	前第3Q累計	当第3Q累計	増減額	増減率	前第3Q累計	当第3Q累計	増減額
ケイシイシイ	7,103	8,220	1,117	15.7	887	977	91
寿製菓・但馬寿	7,629	8,309	680	8.9	1,034	1,121	87
シュクレイ※	6,557	8,333	1,776	27.1	364	934	570
販売子会社	3,897	4,259	362	9.3	320	351	31
九十九島グループ	2,521	2,567	46	1.8	△ 12	△ 125	△ 113
その他	194	259	65	33.6	△ 59	△ 42	17
セグメント計	27,900	31,946	4,046	14.5	2,533	3,215	682
調整額	△ 4,115	△ 4,399	△ 284	6.9	349	515	166
合計	23,785	27,547	3,762	15.8	2,882	3,731	848

※従来、独立セグメントとしていた「フランセ」は、2017年4月1日付けの組織再編(吸収合併)に伴い、「シュクレイ」に統合。
前第3四半期との比較は、変更後の区分変更により作成した数値を使用しております。

第3四半期(累計)主要セグメントの状況

ケイシイシイ

主力商品の「ドゥーブルフロマージュ」及び「小樽色内通り フロマージュ」の販売強化に加え、新商品「テノワール」の拡販に注力。売上面では、インバウンド対策として注力を行っている国際線ターミナル免税エリアでの販売が好調に推移。その結果、売上高は8,220百万円(前年同期比15.7%増)、営業利益は977百万円(前年同期比10.2%増)。

寿製菓・但馬寿

焼き菓子類を中心にグループ向け及び代理店向けが好調に推移。また、山陰地区では発売50周年を迎えた銘菓「因幡の白うさぎ」の販売強化などにより堅調に推移。生産面では、商品開発の強化に向け、新たな製造ラインを設置し、製品ラインナップの充実を図った。その結果、売上高は8,309百万円(前年同期比8.9%増)、営業利益は1,121百万円(前年同期比8.4%増)。

シュクレイ

統合メリットを最大限発揮させるべく、販売面では、「フランセ」ブランドの販売チャネルの絞り込みを実施。また、生産面では、製造ラインの新設及び改修を行い、商品の一部をグループ間仕入から自社工場生産に切り替えるなど生産体制の改善に注力。売上面では、主力ブランドの積極的なプロモーションにより認知度が向上したことに加え、新規出店や新ブランドをリリースしたことなどにより、大幅に伸長。その結果、売上高は8,333百万円(前年同期比27.1%増)、営業利益は934百万円(前年同期比156.4%増)。

販売子会社

駅、空港、SA・PAなど交通拠点チャネルを中心に、新製品及び主力商品のコーナー化展開を推進し、堅調に推移。その結果、売上高は4,259百万円(前年同期比9.3%増)、営業利益は351百万円(前年同期比9.7%増)。

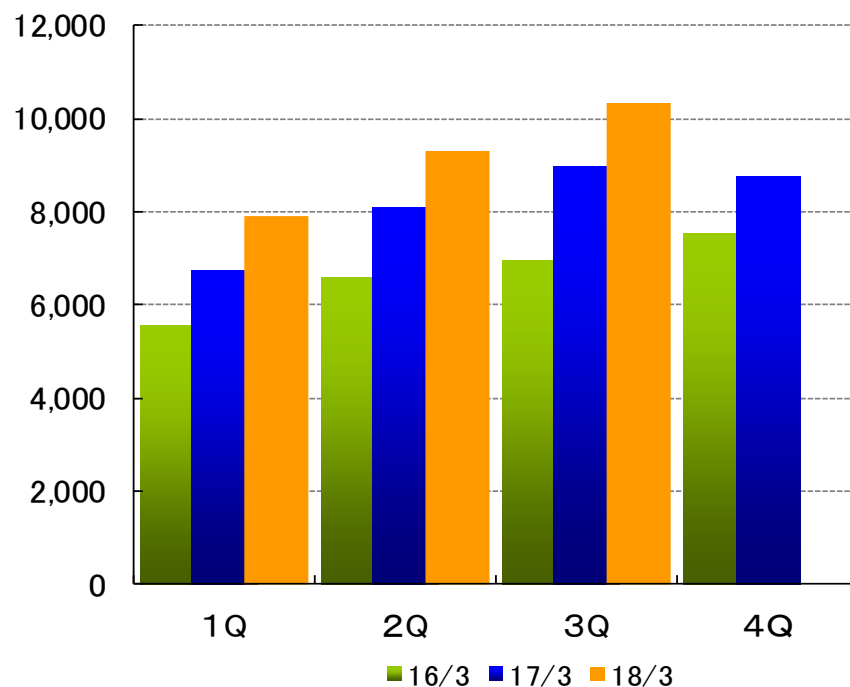
九十九島グループ

売上面では、長崎・佐世保地区は、主力商品「九十九島せんぺい」の販売強化などにより熊本地震の影響による低迷から回復基調にあるものの、福岡地区が、福岡空港改装工事に伴う売場縮小などにより低迷。新業態のフレンチトースト専門店「Ivorish(アイボリッシュ)」は、認知度向上に向け首都圏を中心に催事展開を推進。その結果、売上高は2,567百万円(前年同期比1.8%増)、営業損失は125百万円(前年同期は営業損失12百万円)。

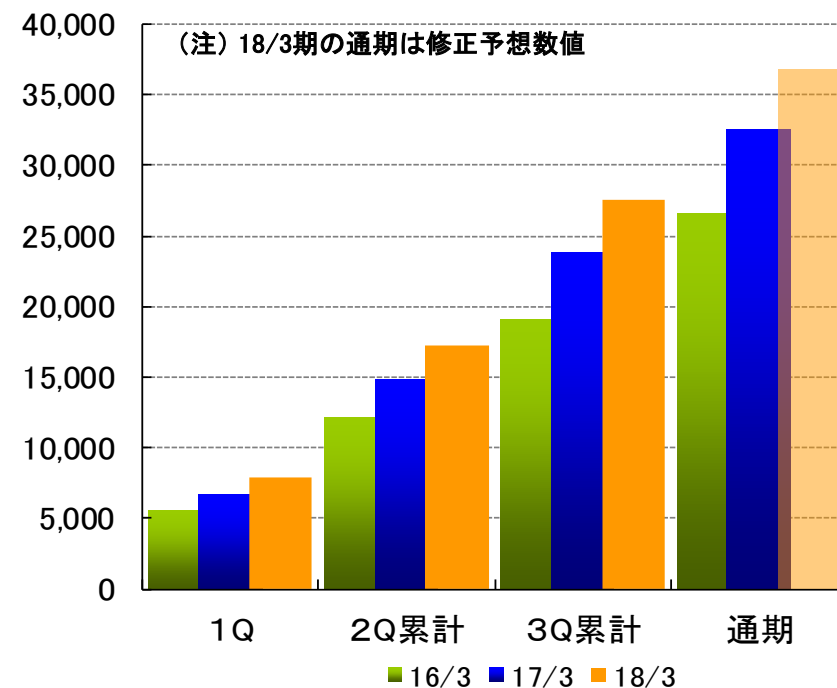
四半期業績の推移(売上高)

11四半期連続で増収

(百万円) 会計期間売上高の3期間比較



(百万円) 累計期間売上高の3期間比較

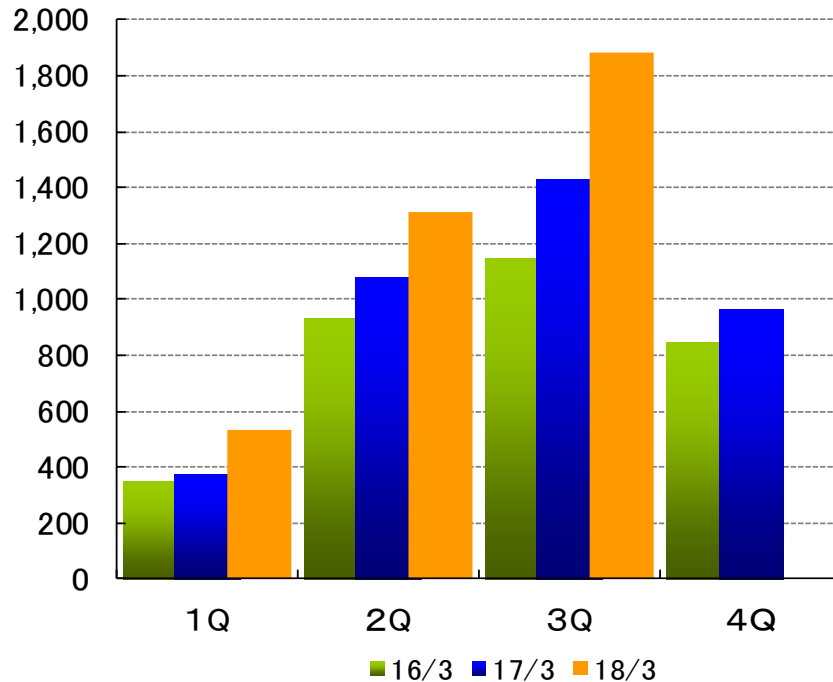


(百万円)	会計期間				累計期間			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q累計	3Q累計	通期
16/3	5,542	6,569	6,968	7,534	5,542	12,111	19,078	26,612
17/3	6,724	8,077	8,984	8,751	6,724	14,801	23,785	32,536
18/3	7,920	9,299	10,328	-	7,920	17,219	27,547	36,740
増減率	17.8%	15.1%	15.0%	-	17.8%	16.3%	15.8%	12.9%

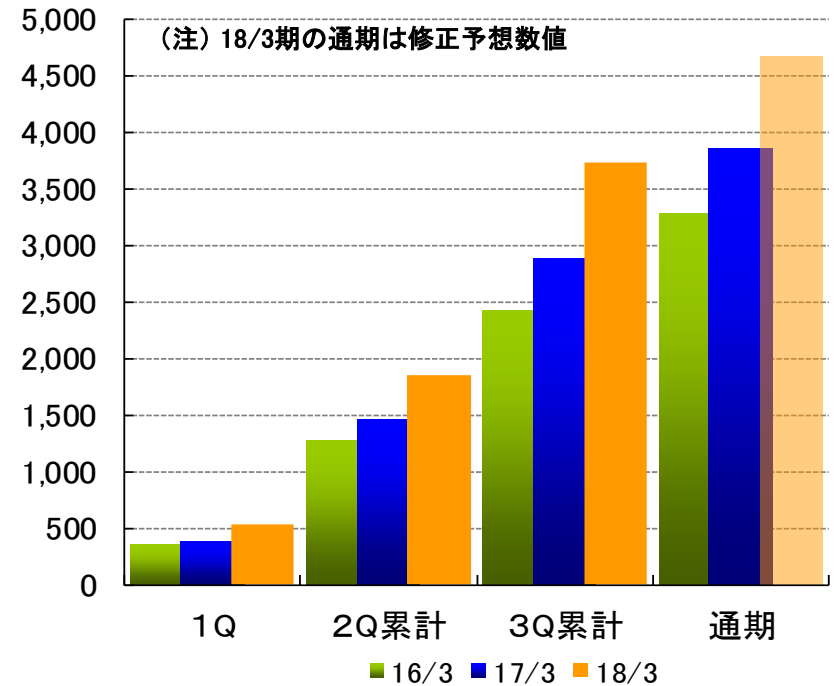
四半期業績の推移(営業利益)

11四半期連続で増益

(百万円) 会計期間営業利益の3期間比較



(百万円) 累計期間営業利益の3期間比較



(百万円)	会計期間				累計期間			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q累計	3Q累計	通期
16/3	350	931	1,148	848	350	1,280	2,429	3,277
17/3	373	1,080	1,430	965	373	1,453	2,882	3,847
18/3	535	1,314	1,882	-	535	1,849	3,731	4,670
増減率	43.6%	21.7%	31.6%	-	43.6%	27.3%	29.4%	21.4%

販売管理費・営業利益

売上高販管費率は対前年同期比0.4ポイント減少

(百万円、%)	前第3四半期累計		当第3四半期累計		対前年同期		前期(参考)	
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減率	通期	売上比
売上総利益	13,224	55.6	15,608	56.7	2,383	18.0	18,214	56.0
人件費	4,409	18.5	4,963	18.0	553	12.5	6,014	18.5
販売促進費	1,793	7.5	2,231	8.1	437	24.4	2,587	8.0
運賃	810	3.4	907	3.3	98	12.1	1,115	3.4
広告宣伝費	176	0.7	190	0.7	14	8.0	250	0.8
地代家賃	1,282	5.4	1,578	5.7	296	23.1	1,761	5.4
減価償却費	256	1.1	264	1.0	8	3.3	364	1.1
旅費交通費	354	1.5	422	1.5	69	19.4	500	1.5
その他	1,262	5.3	1,321	4.8	59	4.7	1,776	5.5
販売管理費	10,342	43.5	11,877	43.1	1,535	14.8	14,367	44.2
営業利益	2,882	12.1	3,731	13.5	848	29.4	3,847	11.8

● 人件費の増加は、主に販売部門を中心に人員増によるもの。また、前期業績達成に伴う社内イベント費用が約70百万円増加。

● 販売促進費の増加は、主にシュクレイ及びケイシイシイを中心にマネキン費用の増加、イベント販促強化など。

貸借対照表

(3Q累計)設備投資額1,465百万円(工場ライン改修、製造ライン新設など)

(百万円、%)	16年3月期		17年3月期		18年3月期3Q		対前期末	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
流動資産	8,517	47.5	9,455	48.5	10,944	50.5	1,489	15.7
固定資産	9,420	52.5	10,045	51.5	10,730	49.5	685	6.8
資産合計	17,937	100.0	19,500	100.0	21,674	100.0	2,174	11.1
流動負債	4,819	26.9	4,727	24.2	5,101	23.5	374	7.9
固定負債	2,346	13.1	2,039	10.5	1,920	8.9	△ 119	△ 5.8
負債合計	7,165	39.9	6,766	34.7	7,021	32.4	255	3.8
純資産	10,772	60.1	12,734	65.3	14,653	67.6	1,919	15.1
負債純資産合計	17,937	100.0	19,500	100.0	21,674	100.0	2,174	11.1
BPS(円)	346.14		409.20		470.86		61.66	15.1
設備投資額	797		1,472		1,465			
減価償却費	736		879		750			

※ 当社は2016年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の株式分割を実施しております。
2016年3月期のBPS数値につきましては2016年3月期期首に株式分割が行われたと仮定し算定しております。



2018年3月期 通期業績予想

2018年3月期 通期業績予想(対前期)

売上高 予想増収率12.9%/経常利益 予想増益率20.6%

(百万円、%)	17年3月期		18年3月期(修正予想)		対前期	
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減率
売上高	32,536	-	36,740	-	4,204	12.9
売上総利益	18,214	56.0	20,773	56.5	2,559	14.1
販売管理費	14,367	44.2	16,103	43.8	1,736	12.1
営業利益	3,847	11.8	4,670	12.7	823	21.4
経常利益	3,898	12.0	4,700	12.8	802	20.6
純利益	2,572	7.9	3,300	9.0	728	28.3
EPS(円)	82.66		106.04		23.38	28.3
1株当たり配当金(円)	25.00		30.00		5.00	20.0
設備投資	1,472		1,700		228	15.5
減価償却費	879		1,050		171	19.4

● 修正予想は、2017年11月1日付公表数値。

通期業績予想に対する進捗状況

公表予想に対する進捗率 売上高75.0%、経常利益80.0%

(百万円、%)	18年3月期 3Q累計		18年3月期(修正予想)		進捗率
	金額	売上比	金額	売上比	
売上高	27,547	—	36,740	—	75.0
売上総利益	15,608	56.7	20,773	56.5	75.1
販売管理費	11,877	43.1	16,103	43.8	73.8
営業利益	3,731	13.5	4,670	12.7	79.9
経常利益	3,760	13.7	4,700	12.8	80.0
四半期(当期)純利益	2,682	9.7	3,300	9.0	81.3

● 修正予想は、2017年11月1日付公表数値。

(ご参考)過去の通期実績に対する第3四半期累計進捗率

	売上高	経常利益
2016年3月期	71.7%	74.1%
2017年3月期	75.8%	78.6%

2018年3月期 通期業績予想(セグメント別)

シュクレイ 予想営業利益率9.1%(対前期比2.5ポイント増加)

(百万円、%)	売上高				営業利益		
	17/3月期	18/3月期 (修正予想)	増減額	増減率	17/3月期	18/3月期 (修正予想)	増減額
ケイシイシイ	10,376	11,366	990	9.5	1,446	1,589	143
寿製菓・但馬寿	9,635	10,159	524	5.4	1,065	1,026	△ 39
シュクレイ	9,275	11,319	2,044	22.0	611	1,034	423
販売子会社	5,120	5,458	338	6.6	377	447	70
九十九島グループ	3,287	3,449	162	4.9	△ 131	△ 155	△ 24
その他	278	395	117	42.1	△ 75	△ 36	39
セグメント計	37,971	42,146	4,175	11.0	3,293	3,905	612
調整額	△ 5,435	△ 5,406	29	△ 0.5	554	765	211
合計	32,536	36,740	4,204	12.9	3,847	4,670	823



今後の経営方針とセグメント別業績の概況

ビジョン(目指すべき方向性)

全国各地のお菓子のオリジナルブランドとショップブランドを創造する

「お菓子の総合プロデューサー」

General Producer of the Sweets

- 「**高い価値の創造**」をテーマに美味しさ、品質に徹底的にこだわり「**地域性**(Local)」と「**専門店性**(Specialty)」を追求した独創性のあるお店及びお菓子創りを推進
- 地域ごとのマーケット特性にマッチしたお土産、パーソナル・ギフトから自家用まで多様な**プレミアム・ギフトスイーツ**(Premium Gift Sweets)の需要にブランドポートフォリオで適応

今後の経営方針

2018年経営スローガン

超絶 WSR!!

WSR ワールド サプライジング リゾート宣言
ワールド(W) **世界へ**
サプライジング(S) **ありえないほどの驚きの**
リゾート(R) **非日常(超感動)**を提供する

実践項目

超現場主義の徹底実践

目標指標

売上高経常利益率 **20%**

持続的な成長に向け、更なる粗利率の改善と成長戦略の遂行に注力

重点施策

①インバウンド対策の強化

- ・主要都市空港の国際線ターミナル免税エリアでの催事・常設売場拡大に注力
- ・直営店舗での免税対応、外国語接客・表示対応

冷凍可能
6時間
持ち歩き最大
14時間

お得意さまを入れて
持ち歩きにも
お持ち帰りください!!

LeTAO

보냉백 선물 캠페인
免费送冰袋限时进行中

ice bag for free ONLY Now!
แคมเปญของขวัญตู้แช่ฟรี
“ฟรีกระเป๋าเก็บความเย็น”

保冷バッグプレゼントキャンペーン

냉동케익 3개이상 구매시 보냉백 증정
买三送冰袋
buy 3 get free ice bag!
เมื่อสั่งซื้อเค้กเย็น 3 ชิ้นขึ้นไป
ฟรีกระเป๋าเก็บความเย็น 1 ใบ
冷蔵ケーキ3個以上お買い上げで
保冷バッグプレゼント



LeTAO成田空港 ASAKUSA ANNEX



東京ミルクチーズ工場
福岡空港 - 25 -

重点施策

②海外展開 (海外における事業モデルの構築)

・アジア6カ国36店舗(常設店のみ)にまで拡大



東京ミルクチーズ工場

主要ブランドの出店地域

- ・ 台湾 (子会社) 2店
 - ・ 香港 (合弁) 1店
 - ・ 韓国 (FC) 6店
 - ・ タイ (FC) 3店
 - ・ シンガポール (FC) 1店
-
- ・ 香港 (合弁) 3店
 - ・ 韓国 (FC) 7店
 - ・ タイ (FC) 1店
 - ・ フィリピン (FC) 9店
 - ・ シンガポール (FC) 1店

重点施策

③首都圏でのWSR化展開の推進

- ・シュクレイ 既存店売上の増大、新規出店、リロケーション、催事強化及び卸売販路拡大
- ・グループ各社による期間限定店舗展開の推進



グループ再編により首都圏での経営基盤を強化 (連結子会社間での吸収合併)

2017年4月1日付けで、株式会社シュクレイと株式会社フランセとの吸収合併を実施

合併メリット

①首都圏展開における競争力の強化

⇒生産直販会社への移行により、会社の信用力、ブランド価値の向上

②経営資源の集約による経営効率の向上

⇒シュクレイのブランディングノウハウの活用

③グループ製造キャパシティの増加による増産体制の構築



重点施策

④プレミアム・ギフトスイーツの創造と育成

・美味しさの追求と、少チャネル・多用途のプレミアム・ギフトスイーツの開発推進



重点施策の数値目標

(単位：百万円)

	実績 16年3月期	実績 17年3月期	目標数値 18年3月期
インバウンド売上	810	1,960	3,000
海外売上	550	778	1,200
シュクレイ売上	4,735	9,275	11,319

インバウンド売上…国内主要国際空港での売上

海外売上…台湾（現地法人売上）、韓国・香港及びその他の国は国内出荷売上（ロイヤルティ含む）

シュクレイ売上…シュクレイとフランセの合併に伴い、首都圏売上の開示をシュクレイの売上開示に変更
シュクレイの売上はインバウンド及び海外売上も含まれている

16年3月期、17年3月期の実績数値についてはフランセの売上が含まれている

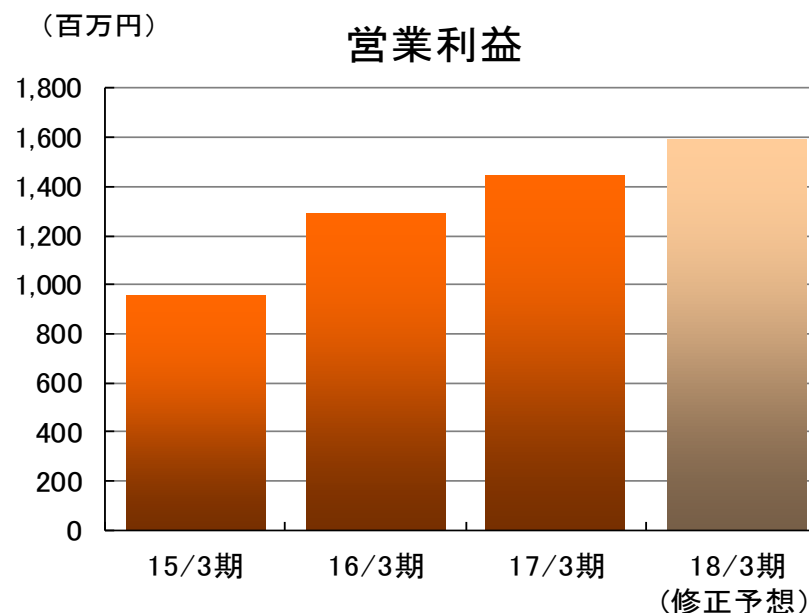
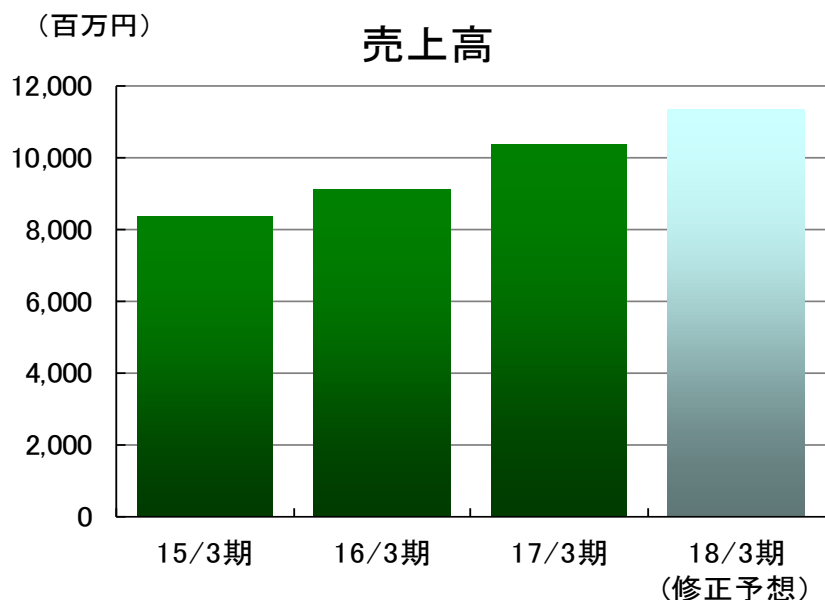
セグメント別概況



- ケイセイセイ
- 寿製菓・但馬寿
- シュクレイ
- 販売子会社
- 九十九島グループ
- その他

《ケイシイシイ》

当期予想:売上高 **11,366**百万円(前期比**+9.5%**)営業利益 **1,589**百万円(同**+9.9%**)



ケイシイシイ

(百万円,%)	15/3期	16/3期	17/3期	対前期		18/3期 (修正予想)	対前期	
	金額	金額	金額	増減額	増減率	金額	増減額	増減率
売上高	8,331	9,095	10,376	1,281	14.1	11,366	990	9.5
売上総利益	4,947	5,535	6,280	745	13.5	6,926	646	10.3
粗利率	59.4	60.9	60.5	△ 0.3		60.9	0.4	
販売管理費	3,991	4,245	4,834	589	13.9	5,337	503	10.4
営業利益	957	1,290	1,446	156	12.1	1,589	143	9.9



《ケイシイシイ》

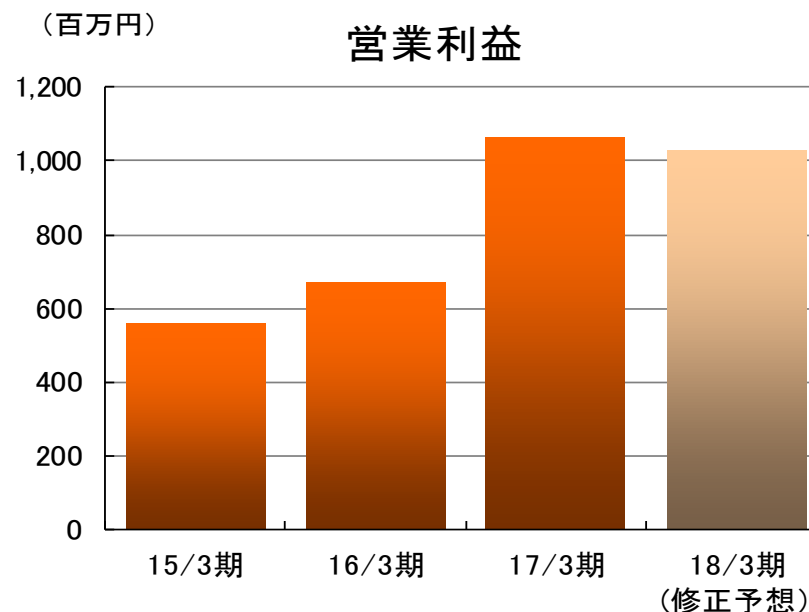
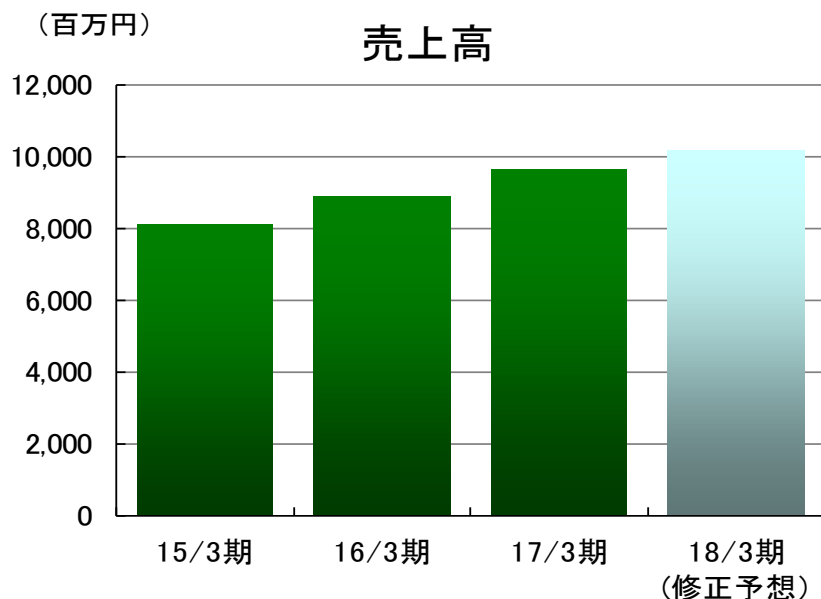
LeTAO × イベント × WSRを推進

・特別なイベントに対応した商品開発・販売展開を強化



《寿製菓・但馬寿》

当期予想:売上高 **10,159**百万円(前期比**+5.4%**)営業利益 **1,026**百万円(同**△3.7%**)



寿製菓・但馬寿

(百万円,%)	15/3期	16/3期	17/3期	対前期		18/3期 (修正予想)	対前期	
	金額	金額	金額	増減額	増減率	金額	増減額	増減率
売上高	8,140	8,867	9,635	768	8.7	10,159	524	5.4
売上総利益	2,976	3,328	3,748	420	12.6	3,885	137	3.7
粗利率	36.6	37.5	38.9	1.4		38.2	△ 0.7	
販売管理費	2,417	2,657	2,682	26	1.0	2,859	177	6.6
営業利益	560	671	1,065	394	58.7	1,026	△ 39	△ 3.7



《寿製菓・但馬寿》

重点対策：新商品開発・主力商品強化・販路開拓

- ・発売50周年を迎えた「因幡の白うさぎ」の更なるシェア拡大
- ・グループ会社・代理店との連携を強化
- ・新ライン増設による生産力のバージョンアップ



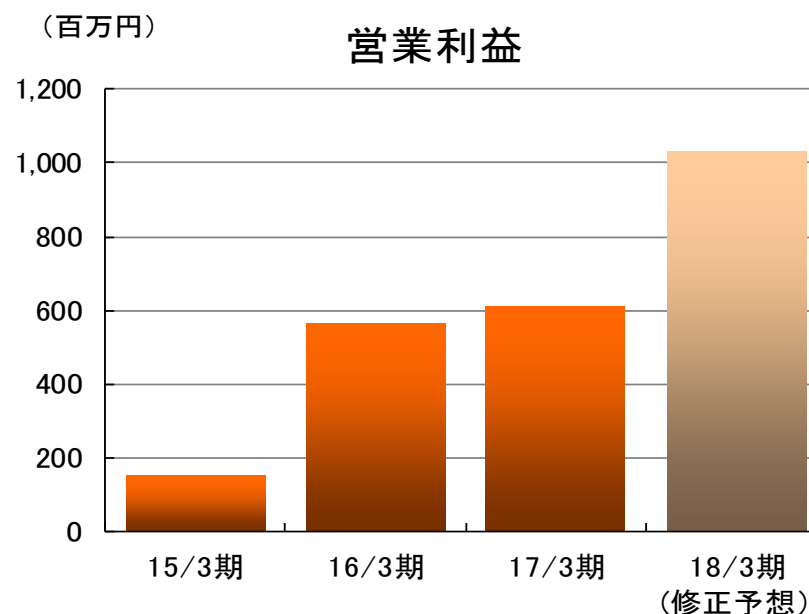
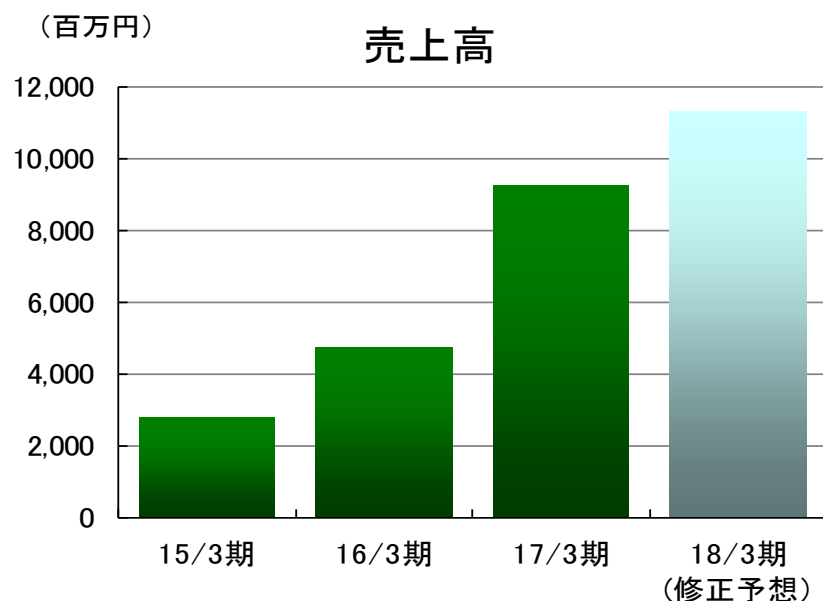
因幡の白うさぎ イオン鳥取北店



蒜山JERSY HILLS ラズベリークリームサンドクッキー - 35 -

《シュクレイ》

当期予想:売上高 **11,319**百万円(前期比**+22.0%**)営業利益 **1,034**百万円(同**+69.1%**)



シュクレイ

(百万円,%)	15/3期	16/3期	17/3期	対前期		18/3期 (修正予想)	対前期	
	金額	金額	金額	増減額	増減率	金額	増減額	増減率
売上高	2,795	4,735	9,275	4,540	95.9	11,319	2,044	22.0
売上総利益	1,537	2,667	4,990	2,323	87.1	6,469	1,479	29.6
粗利率	55.0	56.3	53.8	△ 2.5		57.2	3.4	
販売管理費	1,388	2,102	4,379	2,277	108.3	5,435	1,056	24.1
営業利益	149	565	611	46	8.2	1,034	423	69.1

※従来、独立セグメントとしていたフランセは、2017年4月1日付けの組織再編(吸収合併)に伴い、シュクレイに統合。
16/3期及び17/3期実績は、当該報告セグメント区分に基づき組替えた数値を使用しております。



《シュクレイ》

唯一無二のブランド価値創造を目指す

- ・商品力、販売力・営業力、売場力を徹底強化
- ・新規出店、リロケーション、催事強化等によりブランド認知度の向上を図る



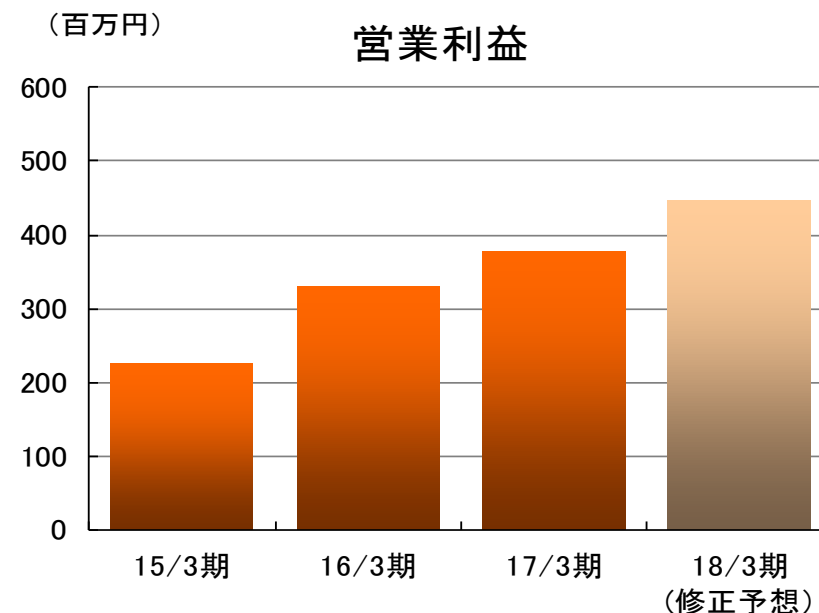
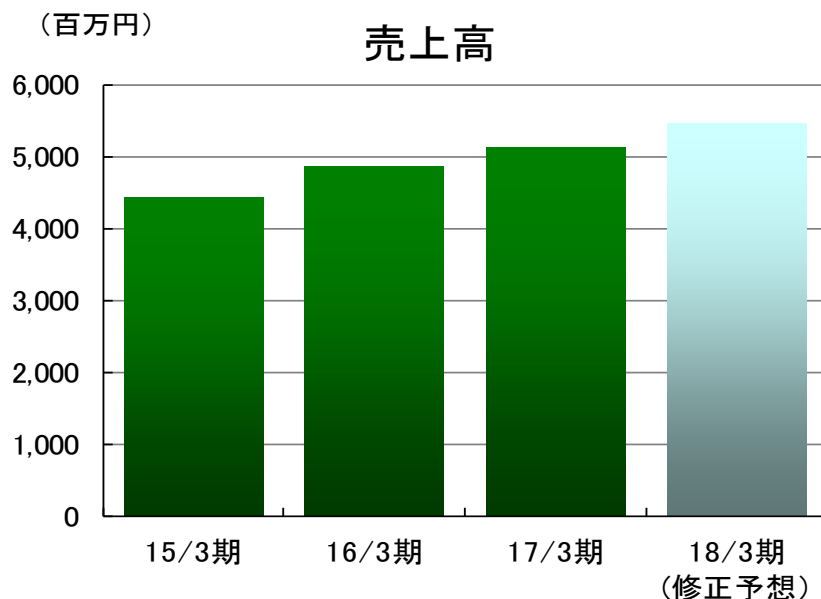
Cow Cow Cafe by 東京ミルクチーズ工場
香港 Langham Place



東京ミルクチーズ工場 LUMINE荻窪店

《販売子会社》

当期予想:売上高 **5,458**百万円(前期比**+6.6%**)営業利益 **447**百万円(同**+18.7%**)



販売子会社

(百万円,%)	15/3期	16/3期	17/3期	対前期		18/3期 (修正予想)	対前期	
	金額	金額	金額	増減額	増減率	金額	増減額	増減率
売上高	4,434	4,868	5,120	252	5.2	5,458	338	6.6
売上総利益	1,355	1,550	1,706	156	10.1	1,858	152	8.9
粗利率	30.6	31.8	33.3	1.5		34.0	0.7	
販売管理費	1,130	1,221	1,329	109	8.9	1,411	82	6.1
営業利益	225	330	377	47	14.3	447	70	18.7

《販売子会社》

交通拠点チャネル(駅・空港・SA)での展開強化

- ・美味しさと品質に徹底的にこだわった主力製品を創造
- ・売場の拡大・リロケーションにより、更なる売上増大を目指す



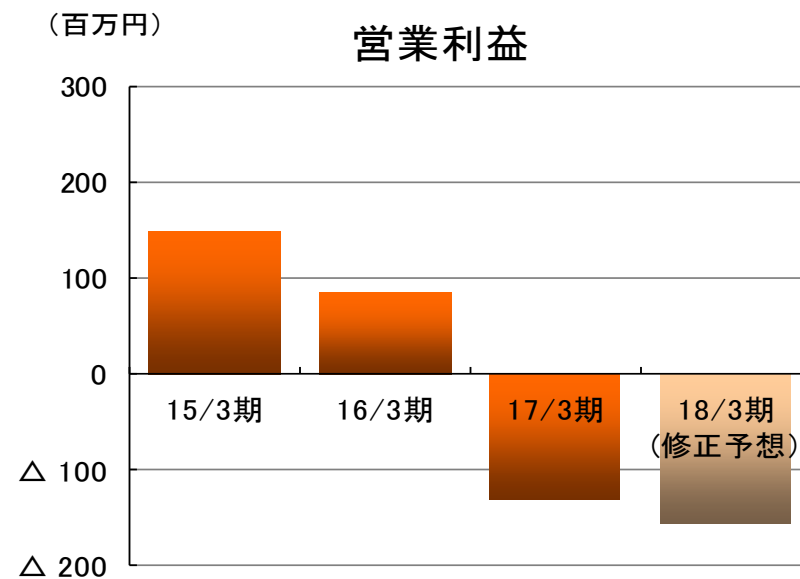
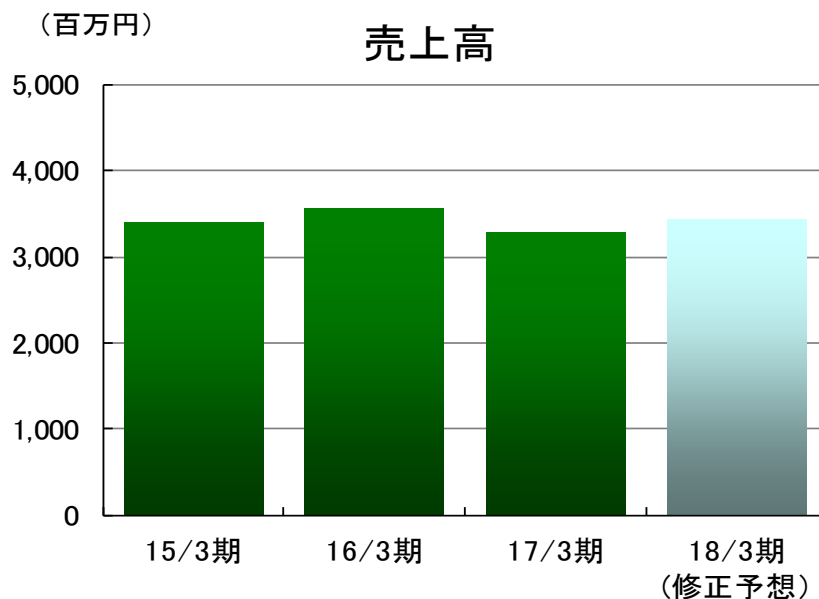
花福堂 博多まっかな苺のミルフィユ



KONDITIONEIRI KOBE 神戸バニラフロマージュ

《九十九島グループ》

当期予想:売上高 **3,449**百万円(前期比**+4.9%**)営業損失 **155**百万円(前期は営業損失**131**百万円)



九十九島グループ

(百万円,%)	15/3期	16/3期	17/3期	対前期		18/3期 (修正予想)	対前期	
	金額	金額	金額	増減額	増減率	金額	増減額	増減率
売上高	3,409	3,554	3,287	△ 267	△ 7.5	3,449	162	4.9
売上総利益	1,432	1,525	1,389	△ 136	△ 8.9	1,472	83	6.0
粗利率	42.0	42.9	42.2	△ 0.7		42.7	0.4	
販売管理費	1,283	1,440	1,519	80	5.5	1,627	108	7.1
営業利益	149	85	△ 131	△ 216	-	△ 155	△ 24	-

《九十九島グループ》



主力商品強化、新商品開発、「Ivorish」ブランド強化、工場改善などにより
早期のV字回復を目指す



純藍

《その他》

**純藍 事業軌道化に向け、藍の認知度拡大と
Web広告通販事業に注力**

純藍茶

**寿製菓株式会社 国立大学法人島根大学との共同研究**

平成28年4月28日に藍のポリフェノール(フラボノイド)の物質特許、製法特許およびコレステロール合成に関わる3-ヒドロキシ-3-メチルグルタリル(HMG)-CoA還元酵素阻害剤としての用途特許を取得



株式の状況・株主還元

株式の状況

(2017年9月30日現在)

■発行可能株式総数 91,200,000株

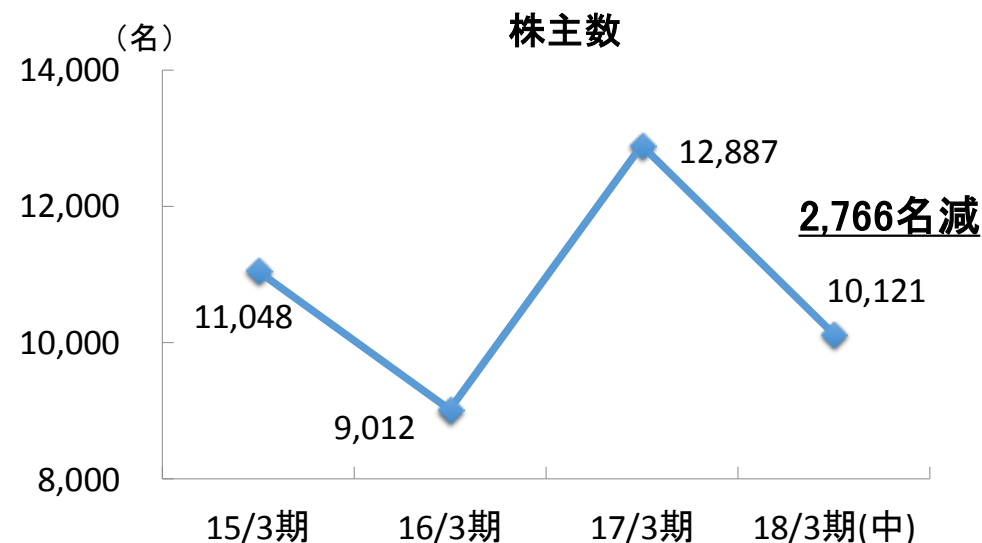
■発行済株式総数 31,121,520株

■単元株式数 100株

■株主数 10,121名

(対前期末比 **2,766名減**)

■大株主(上位5位)



株主名	持株数(株)	出資比率(%)
エスカワゴエ株式会社	9,300,000	29.88
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	1,129,700	3.63
寿スピリッツ従業員持株会	913,946	2.94
株式会社山陰合同銀行	900,000	2.89
日本トラスティ・サービス信託 銀行株式会社(信託口)	893,200	2.87

注)出資比率は、自己株式1,636株を除く

「JPX日経中小型株指数」構成銘柄に選定



株式会社東京証券取引所及び株式会社日本経済新聞社が共同で算出する「JPX日経中小型株指数」の構成銘柄として、当社株式が選定され、平成29年8月31日より、本指数に組入れをされております。

本指数は、200銘柄で構成され、適格基準によるスクリーニングを経て、定量的なスコアリング(3年平均のROE、3年累積営業利益)と定性的な要素(独立社外取締役2名以上、決算情報英文資料の開示等)の加点のうえ決定されます。

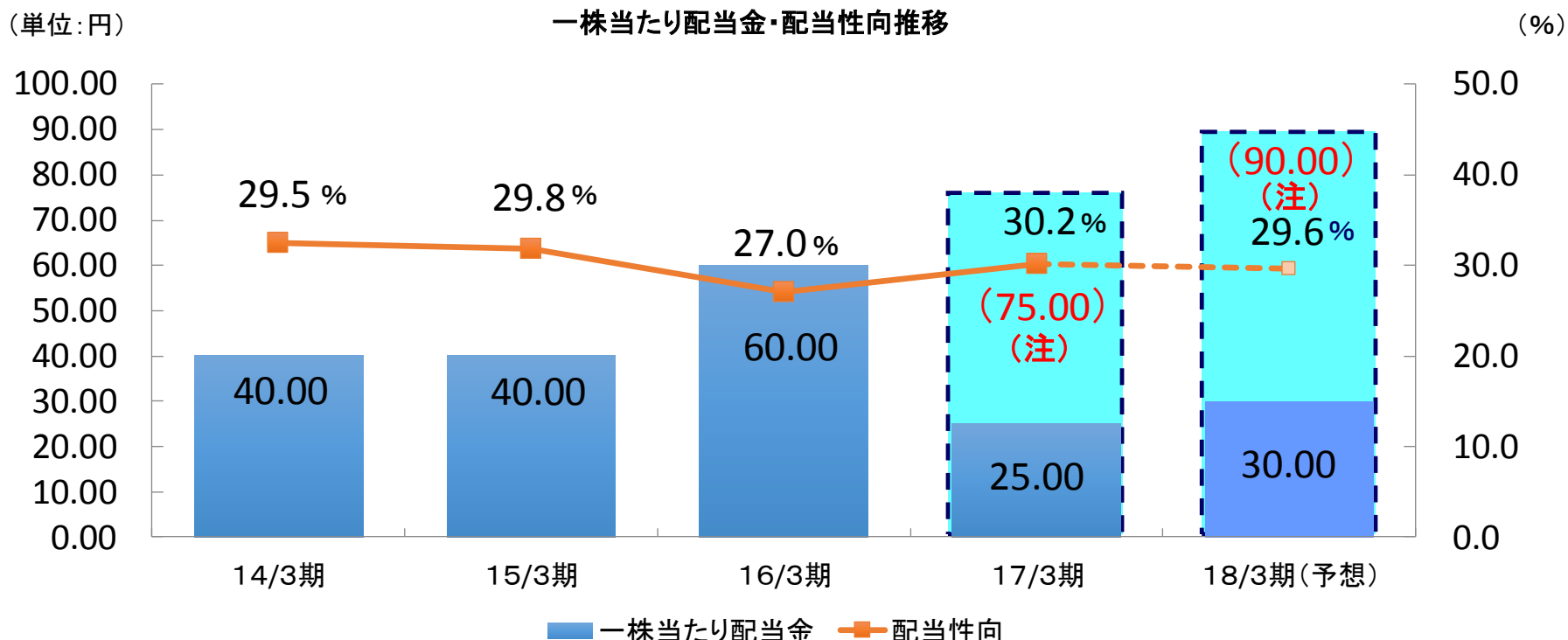
今回の選定を踏まえ、当社は、経営理念である「喜びを創り喜びを提供する」を追及し、一層の企業価値の向上に努めてまいります。

株主還元

■ 配当方針

長期にわたり、安定して利益還元ができるよう、内部留保、業績水準ならびに配当性向等を総合的に勘案し、利益還元を努めることを基本方針としております。

■ 2018年3月期1株当たり配当金予想 30円 (注)



(注) 当社は2016年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の株式分割を実施しております。17/3期及び18/3期(予想)の一株当たり配当金は分割後の発行済株式数より算出しており、分割前に遡及修正して換算すると17/3期は75円、18/3期(予想)は90円となります。

株主優待制度について

当社では、毎期3月末現在、当社株式を100株以上ご所有の株主様に対し、次のとおり株主優待をお贈りいたします。

ご所有株式数	内容
100株以上500株未満	2,000円相当のグループ製品
500株以上1,000株未満	4,000円相当のグループ製品
1,000株以上	4,000円相当のグループ製品 ＋ 3,000円相当の直営店舗利用券(代替商品送付可)

【2017年度の株主優待商品】

100株以上500株未満ご所有の株主様
2,000円相当の当社グループ商品



500株以上ご所有の株主様
4,000円相当の当社グループ商品



【株主優待券】

1,000株以上ご所有の株主様





《参考情報》

会社概要



商号	寿スピリッツ株式会社
証券コード	2222(東証第一部)
会社所在地	〒683-0845 鳥取県米子市旗ヶ崎2028番地
設立	1952年4月25日
資本金	12億1,780万円
代表取締役社長	河越 誠剛
従業員数	単体9名・連結1,375名
グループ会社	連結子会社17社(国内16社・海外1社)
連結売上高	325億円(2017年3月期)

沿革(1)

- 1952年4月 (昭和27年) 鳥取県米子市角盤町に**寿製菓株式会社**を設立し、飴菓子等の製造を開始。
- 1959年4月 (昭和34年) 観光土産菓子部門に進出。
- 1968年11月 (昭和43年) 銘菓“**因幡の白うさぎ**”を発売し、観光土産用菓子の高級化に取り組む。
- 1972年4月 (昭和47年) 石川県加賀市に株式会社コトブキ(現 株式会社北陸寿)を設立。その後西日本を中心に販売子会社を順次設立し全国に販売網を広げる。
- 1979年5月 (昭和54年) 現在地(鳥取県米子市)に本社工場を新築移転。
- 1987年3月 (昭和62年) 兵庫県美方郡新温泉町に**株式会社但馬寿**を設立。
- 1988年 (昭和63年) 地元特産の果物を使い、その土地限定で販売する『草冠のない菓子=菓子』をコンセプトに、他社との差別化展開を図る。【旅の味覚の演出家】
- 1993年4月 (平成5年) 鳥取県米子市に製造工程を見学できる大型販売施設『**お菓子の壽城**』を設置。小売事業に本格着手。
- 1994年11月 (平成6年) ジャスダック上場。
- 1996年4月 (平成8年) 北海道千歳市に株式会社コトブキチョコレートカンパニー(現**株式会社ケイシイシイ**)を設立し北海道へ本格進出。製造拠点としてチョコレート、ラングドシャのアイテムが加わる。



“因幡の白うさぎ”



寿製菓(株) 本社工場



お菓子の壽城

沿革(2)

- 1998年6月 (平成10年) 創業100年老舗商標を譲受け、東京都中央区に株式会社つきじちとせを設立。東京和菓子ブランド展開に着手。
- 北海道小樽市に株式会社ケイセイシイが『小樽洋菓子舗ルタオ』を設置。洋菓子小売専門店立上げ。
- 2005年2月 (平成17年) 営業譲受けにより株式会社九十九島エスケイファーム他3社より菓子の製造・販売事業を継承し、株式会社九十九島グループスタート。
- 2006年10月 (平成18年) 寿スピリッツ株式会社に社名変更、会社分割により純粋持株会社体制に移行。
- 2011年12月 (平成23年) 東京都港区に株式会社シュクレイを設立。
- 2012年1月 (平成24年) 株式会社つきじちとせが、株式会社シュクレイに事業の一部を譲渡し解散。
- 2012年11月 (平成24年) 台湾台北市に台湾北壽心股份有限公司を設立。
- 2013年4月 (平成25年) 東京証券取引所市場第二部に上場。
- 2014年4月 (平成26年) 東京証券取引所の市場第一部に銘柄指定。
- 2014年9月 (平成26年) 東京都港区に純藍株式会社を設立。
- 2016年1月 (平成28年) 株式会社フランセの全株式を取得して子会社化。
- 2017年4月 (平成29年) 株式会社シュクレイが株式会社フランセを吸収合併。



小樽洋菓子舗ルタオ



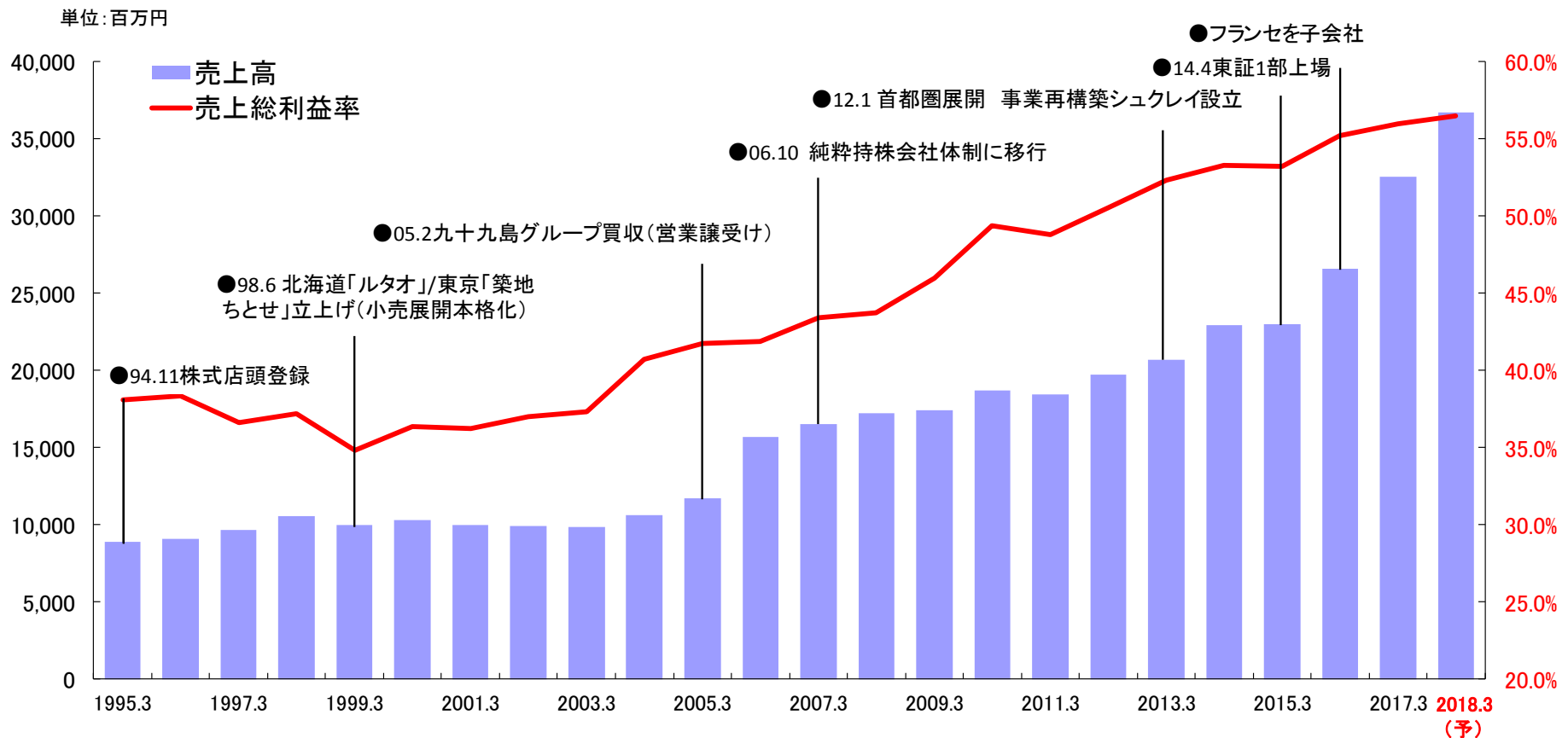
“ドゥーブルフロマージュ”



“九十九島せんぺい”

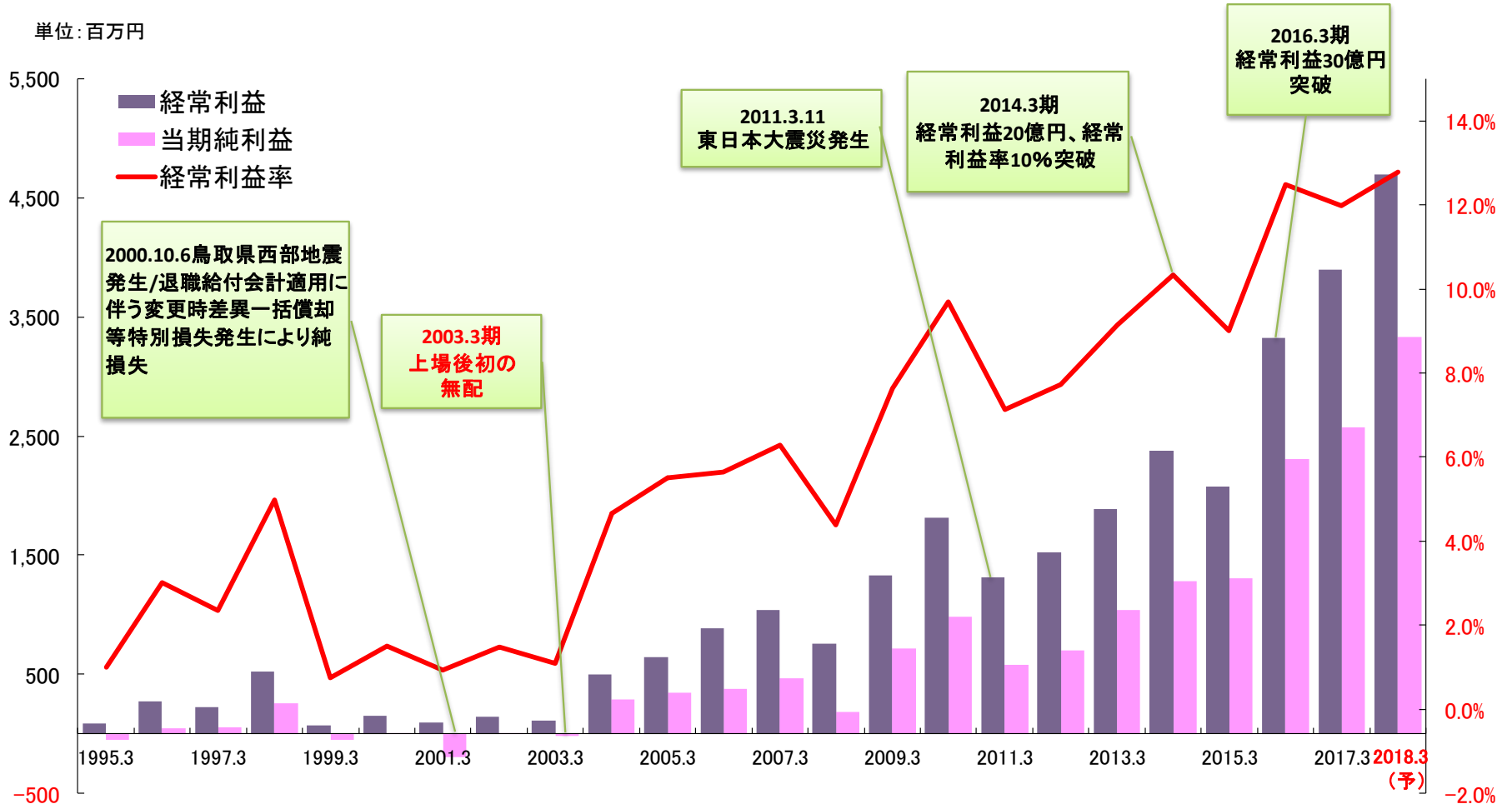
寿スピリッツグループの変遷①

製造卸から製造小売へ事業モデルを転換 / 高粗利益率経営を推進
 組織改革、事業再構築、M&A など果敢に取り組む



寿スピリッツグループの変遷②

2014.3期 売上高経常利益率10%突破、高い収益性を実現



経営理念・基本ポリシー

経営理念

喜びを創り喜びを提供する

基本ポリシー

今日一人、熱狂的なファンを創る

私達は、経営理念の実現に向け、「**今日一人、熱狂的なファンを創る**」ことを基本ポリシーに、従業員一人ひとりが当事者意識をもって経営に参画する「**全員参画の理念経営**」の徹底実践により活力ある魅力溢れた企業集団を創り、「**高い価値を創造**」する高利益企業を目指してまいります。

経営理念をベースとした全員参画型経営を構築

1996年3月期より京セラ様の経営管理手法「アメーバ経営」を導入

2003年1月、経営哲学(フィロソフィー)を明文化した経営理念手帳「こづち」を作成し、すべての従業員に周知徹底、経営理念の浸透と企業倫理の徹底に努めています。

《こづち発表全国大会》

経営理念を徹底実践し、それぞれの実践による成果を全従業員が共有化し、更なる大きな成果を生み出していくことを目的に毎年1回開催しています。



主要ショップブランド



お菓子の**壽城**
(山陰)

遊月亭
(兵庫)



(北海道)

Ivorish

Premium French Toast

(福岡・東京)



KONDITIONEIREI KOBE

(神戸)



東京ミルクチーズ工場

(東京)



(佐世保・福岡)



FRANÇAIS

(横浜)

主力商品一例



Nostalgic Modern
LeTAO
Nippon's Sweetly Modern

「ドゥーブルフロマージュ」



寿製菓株式会社「因幡の白うさぎ」



お菓子の**壽城**「とち餅」



「ソルト&カマンベールクッキー」



「九十九島せんべい」



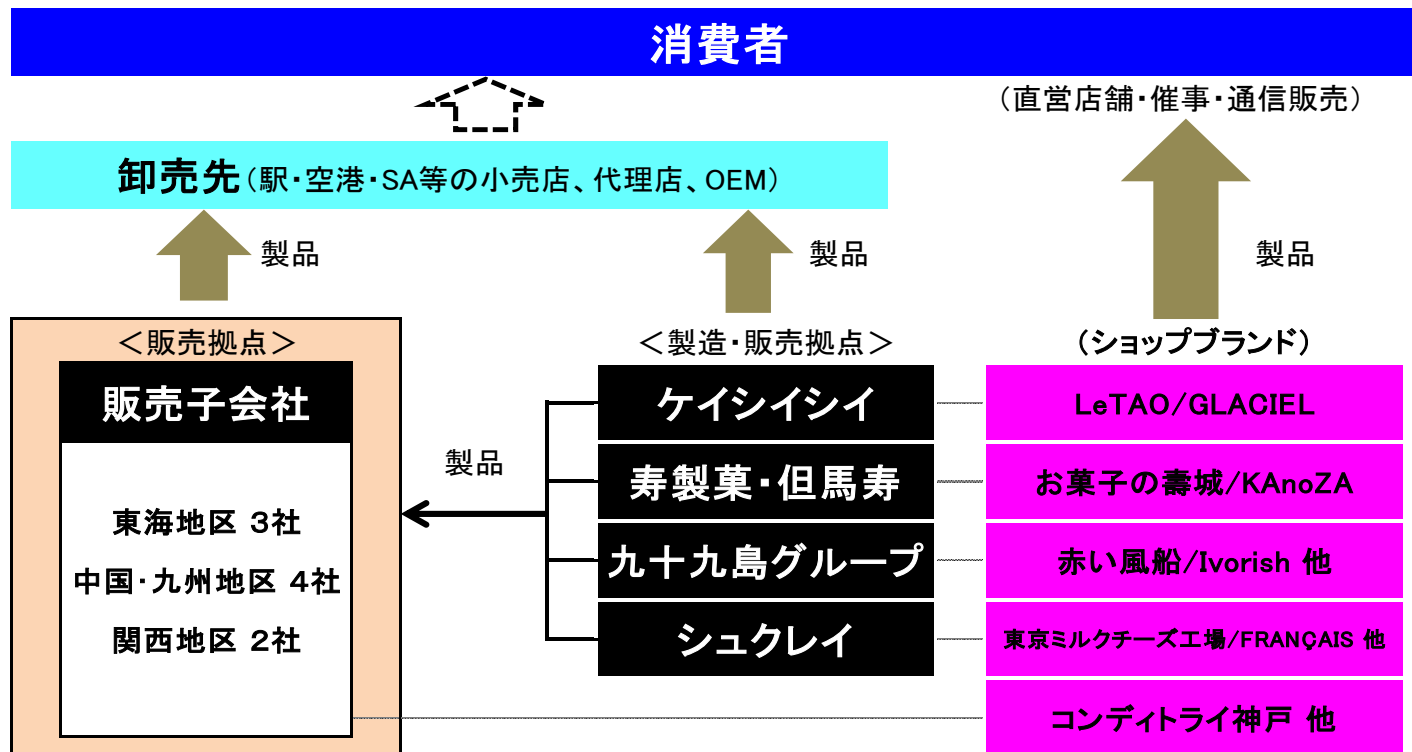
KONBITORE KOBÉ ●「神戸クリームチーズケーキ」

事業概要

当社グループは、当社(純粋持株会社)・子会社17社で構成。
事業セグメントは、地域事業会社を基礎に区分。(地域事業会社の連合体)

北海道から沖縄に至る全国を網羅した販売プラットフォームと製造拠点の強みを活かし、企画・製造・販売までの一貫したサービスを提供。

[事業系統図]



注: 上図には、寿スピリッツ(純粋持株会社)、その他セグメントは除いている。